

敬和会と地域をつなぐ広報誌【リンク】

Link

vol.07 春号

take free

ご自由にお持ち帰りください



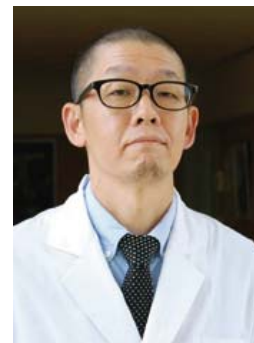
特集

新生―地域医療の拠点となる

『大分リハビリテーション病院』誕生



『大分リハビリテーション病院』誕生



大分リハビリテーション病院
院長 山口 豊

2017年2月1日、大分東部病院は「大分リハビリテーション病院」に病院名を改め、新たなスタートを切りました。

産婦人科や消化器外科、脊椎外科などの各専門診療科を持つ病院から、「敬和会ヘルスケアリンク」における回復期病院という機能を明確にし、急性期治療を終えた患者さんの受け入れ先が不足しているという地域の医

療問題を考慮し、2014年からリハビリに特化して、回復期リハビリテーション病棟とリハビリテーション科を置く病院に生まれ変わりました。その後、病棟を改修して99床に増床し、より多くの重症のリハビリ対象患者さんを受け入れることが可能となりました。

2017年2月には、リハビリ訓練棟「リハパーク」がオープンしました。リハパークは、入院患者さんだけでなく、同じく2月に開設したリハビリ外来と、4月から開設予定の通所リハビリテーション、訪問リハビリテーションの患者さんにも利用していただけます。大分県のリハビリテーションの中心となり、全国からも認められる病院になるよう努めてまいります。

また、併設する敬和会健診センターの運営にも引き続き力を入れ、地域の方の疾病の早期発見と健康増進を担う、利用しやすい健診センターを目指しています。

「大分リハビリテーション病院」は回復期のリハビリ、在宅生活へとつなげる介護事業、健康をサポートする健診センターの三つを柱として、一人でも多くの方のお役に立つことを約束します。





4 和室

正座からの立ち上がり、こたつでの食事など日常生活動作の訓練を行うことができます。畳の色は珊瑚礁をイメージしました。



3 レール走行式追従型免荷リフト
体を少し吊り上げたリフトが、歩行に合わせて自動的に動き、体の荷重がかからないようにする(免荷する)ことで、自然な姿勢で安定した歩行練習が可能になります。また、転倒を防げるため、患者さんの安全とリハビリスタッフの負担軽減につながり、より細かな練習内容の設定が可能になります。



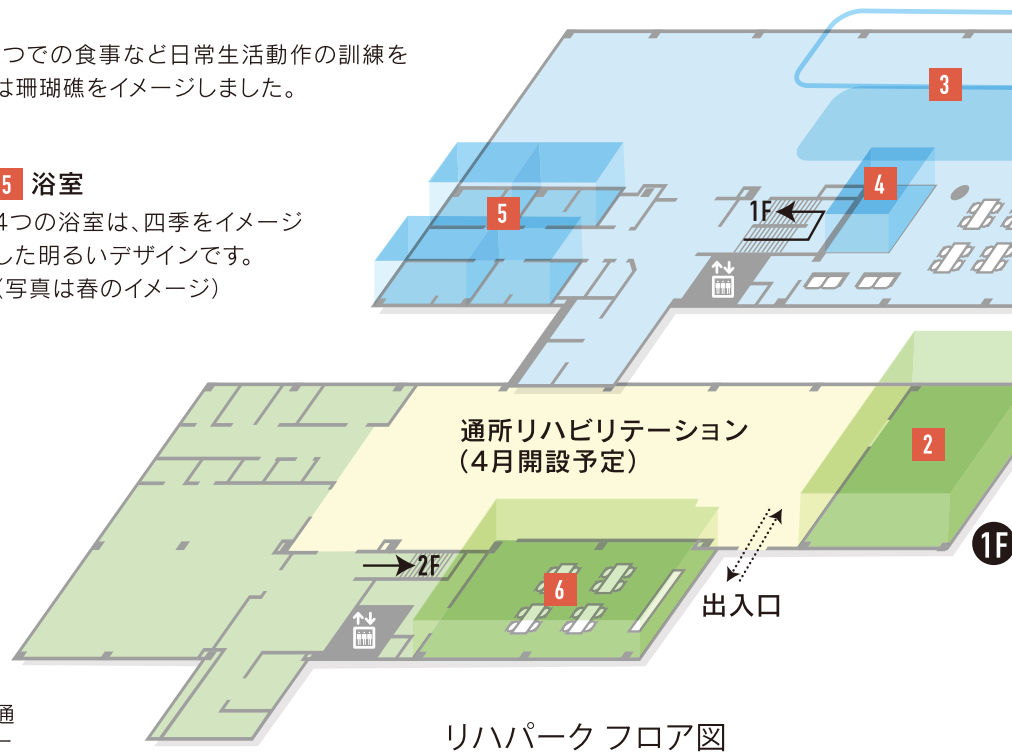
5 浴室

4つの浴室は、四季をイメージした明るいデザインです。
(写真は春のイメージ)



6 ADL室(食堂・キッチン)

個人や集団での調理練習を通して、主婦業の再開やコミュニケーションを促進します。



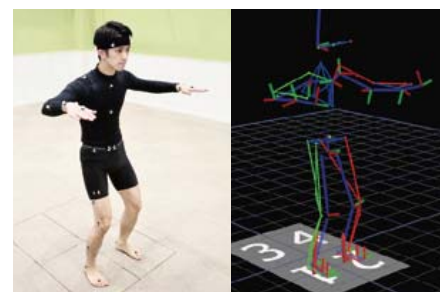
リハパーク フloor図

1 懸垂装置付トレッドミル「HAL TREAD」
ロボットスーツHALをより効果的に安全に使用することができるトレッドミル(ウォーキングマシン)です。患者さんの体を支える吊り下げフレームが一体化しており、転倒予防を図りながら患者さんに適した運動負荷量を調整することができます。より安全でアクティブな歩行練習の実現が期待できます。



2 ヴァイコン 三次元動作解析システム

モーションセンサーを利用した三次元動作解析技術を用い、歩行や動作など動いている状態での全身の評価・分析が360度どの方向からでもできます。動作の良しあしを詳細に評価することは、患者さんへ情報を還元するだけにとどまらず、より適した治療やリハビリテーションプログラムの発展につながります。



みんなが集うリハパーク

リハビリ訓練棟は、患者さんの身体機能と生活機能を向上し、人としての尊厳を守るシンボルとなるよう、また、たくさんの方々に慣れ親しんでいただきたいという思いを込めて「リハパーク」と名付けました。

リハパークは質の高いリハビリ・ケアの提供を目指し、広々としたリハビリ室に最新の機器を設置しています。中でも三次元動作解析システムは、レントゲンのような静止した状態ではなく、活動している体の状態を精密

に分析することができ、これまで当院が取り組んできた先進的なロボット工学を駆使した歩行リハビリ、排尿リハビリ、口腔リハビリをさらにレベルアップすることができま

す。
内装のデザインも親しみやすいものを目指し、1階は落ち着いた「森」を、2階はアクティブな「海」をイメージしています。患者さんが、よりよい環境で楽しみながらリハビリができる場所になりたいと思っています。

健康は足元から

大分岡病院副院長
創傷ケアセンター長

古川 雅英



新しい服、バッグ、そして靴に身を包み、新生活がスタートするこの季節。皆さんの足は、心と同じように軽やかに弾んでいますか？意外に見過ごされてしまう足のケア。いつまでも歩き続けられる健康な足こそ、健康寿命を延ばしてくれます。あなたの足、健康ですか？

知っていますか？

「フットケアの日」

足の傷が治らない。傷がだんだん大きくなってくる。足がいつもむくんでいる。足がいつも冷たい。心当たりはありませんか。近年、高齢化に伴い糖尿病、末梢動脈疾患、閉塞性動脈硬化症な

どによる足の病気が増加しています。60歳以上の約700万人が足の病気を発症しており、年間1万人が重症化して足の切断に至ると推定されています。フットケアに関して警鐘を鳴らし、正しい知識の普及が必要だと、日本フットケア学会、日本下肢救済・足病学会、日本メドトロニックは、糖尿病や

末梢動脈疾患、閉塞性動脈硬化症による足病変の予防・早期発見・早期治療の啓発を目的とし、2012年に、2月10日を「フットケアの日」と制定しました。それ以降、全国各地でフットケアのイベントが行われています。

創傷ケアセンター

大分岡病院では、2004年2月に「創傷ケアセンター」を設立しました。治りにくい足の「傷」の原因を調べ、解決することによって、「傷」が治るように導いていきます。「傷」が治らない原因が、糖尿病、下肢の血流障害、動脈硬

化、感染症などの場合、それらの治療が、「傷」の治療であることも多いのです。治療をせず、そのままにしておくと、壊死・壊疽となり、切断に至る危険性もあります。創傷ケアセンターでは、医師、創傷専門看護師、理学療法士、作業療法士、管理栄養士、義肢装具士など、多職種のエキスパートが協力して、治療に取り組んでいます。これまで、900名以上の患者さん（1792部位）と向き合い、足の切断の回避に努め、そのうちの84.3%が完全治癒しています。足のことで気になったら一度、専門医の診断を受けてみてください。

フットケアの日イベント開催！

大分岡病院では、「フットケアの日」にちなんで、初のイベントを2017年2月10日に開催しました。足についての相談、足や歩き方のチェック、爪の切り方の指導などを行いました。予想以上の反響で、フットケアへの関心の高さを改めて感じました。

参加者からは、「正しい爪の切り方を教えてください」「魚の目やタコなどができる原因や、歩き方について指導が分かりやすかったです」など、参加してよかったという声がたくさん聞こえてきました。

今後も創傷ケアセンターではイベント・市民公開講座などを定期的で開催し、フットケアの正しい知識が普及していくように活動していきます。



足の爪を平らに切る切り方の指導



歩き方のチェック後、魚の目の原因を知り角質をケア

地域と共に歩む グループホームを目指して

増える認知症高齢者

高齢化が進む昨今、厚生労働省の2015年の発表によれば、65歳以上の7人に1人が認知症と言われるほど、認知症高齢者の数は大幅に増加しています。認知症高齢者が家に近い環境で生活ができるように支援する「グループホーム」の役割がますます重要になっています。

大分豊寿苑では、2009年におおざい憩いの苑、2014年にこいけばる憩いの苑という2つのグループホームを開設しました。

2016年末に新しく着任した篠田恵美子主任（おおざい憩いの苑）と谷口孝枝係長（こいけばる憩いの苑）、そして、グループホームの総括管理者の衛藤佐代美看護師長が、今後の取り組みとグループホームの目指す姿について話しました。



(右) グループホーム総括管理者
衛藤 佐代美さん
(中) おおざい憩いの苑管理者
篠田 恵美子さん
(左) こいけばる憩いの苑管理者
谷口 孝枝さん

あなたらしく、いきいきと

篠田 管理者が一新したことを機会に2つのグループホームの方針をしっかり擦りあわせ、同じ方向性で取り組みをしていきたいと思っています。

衛藤 各施設のゆったりとできる雰囲気や、これまで培ってきた地域とのつながりを大切にしながら、施設間の連携を深め、敬和会のグループホームとして形をつくっていききたいですね。

谷口 2つのグループホームで提供するサービスが違うので、利用者さん一人ひとりに合った生活空間をつくりながら、よりよい環境を目指して、お互いの施設で意見交換をしていきたいです。また、私は、介護老人保健施設（老健）から異動してきたので、老健のリハビリスタッフなど専門職の意見を取り入れながら支援に取り組んでいければと考えています。

衛藤 生活機能の維持をグループホームとして行いながら、地域

の医療機関や施設、敬和会の他施設と協力して訪問診療やリハビリも提供していきたいですね。

篠田 勉強会や両施設間のスタッフ交流も必要かと思っています。事例検討などを行い、認知症の方への理解をより一層深めていきたいと考えています。

衛藤 グループホームは地域との関わりも大事です。おおざい憩いの苑は、地域のイベントや防災訓練への参加などを通じて、地域との交流を育んできました。一方、こいけばる憩いの苑は、設立してからまだ2年ということもあり、地域との交流回数が少ないのが現状です。

谷口 地域の方にも参加していただいている運営推進会議を通して、自治会長さんや地域の方の意見を聞きながら、積極的に行事に参加していくことが必要だと思っています。

衛藤 敬和会のグループホームとして、「あなたらしく、いきいきと」をモットーに家庭的な雰囲気の中で一人ひとりの尊厳を守り、地域との交流を図りながら、穏やかな生活を送っていただけるような支援を目指しましょう。



看護師の訪問サービスを開始

2016年10月に入院病床を大分リハビリテーション病院(旧大分東部病院)へ移管し、訪問診療にさらに力を入れることを決めました。昨今、地域の在宅支援サービスや訪問診療・往診のニーズが非常に高くなっており、このニーズに応えられる体制づくりの一環として、看護師の訪問サービスを開始しました。



医師の訪問診療前に、看護師が当日の診療患者さんを訪問し、採血などの検査と血圧・体温・脈拍数の測定を行い、状態を把握します。事前に準備した検査結果や測定情報を基に医師が診療を行えるため、医療の質の向上につながります。

今までは医師の訪問時に診療と検査を同時に行っていましたが、検査等を先行して行うことで効率化が図られ、1日により多くの患者さんを訪問できるようになりました。また、看護師がケアに必要なアドバイスや簡単な処置を行う療養指導も始めています。

在宅医療に対する不安を取り除き、安心して質の高いサービスを受けていただけるよう整備を進めています。よりスムーズな訪問診療を行うために、看護師の活動の場を広げながらよりよい在宅ケアを目指していきます。

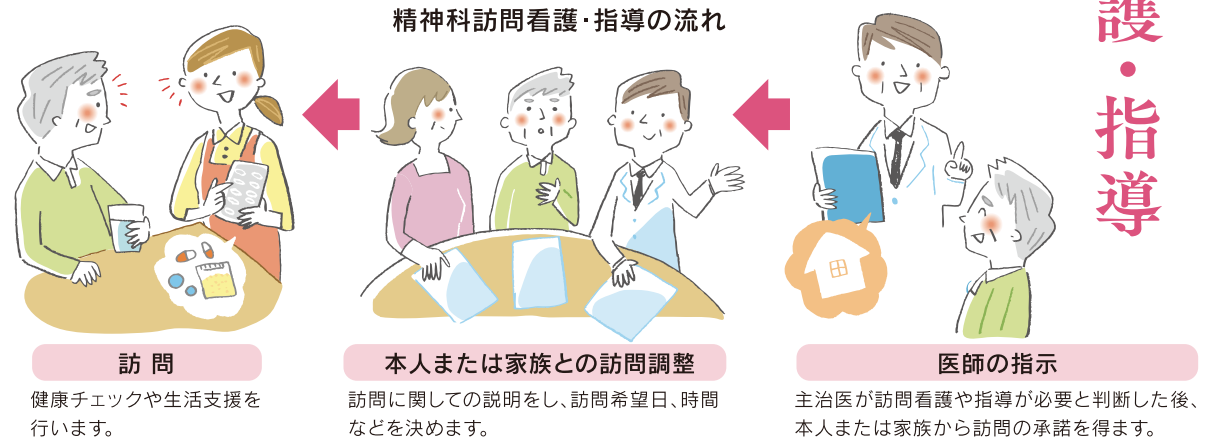
生活を支える 精神科訪問看護・指導

佐伯保養院では、退院した患者さんや通院している患者さんの自宅に、看護師・精神保健福祉士などのスタッフが訪問し、治療を継続しながら安心して社会生活を送ることができるようアドバイスやお手伝いをしています。

精神科の訪問看護や訪問指導では、患者さん一人ひとりに合わせた柔軟な対応を取ることが大切です。薬を飲む習慣づけが難しい患者さんには、服薬の指導をしたり、日常生活で困っていることがある場合は、日常生活の維持や生活技能の獲得・拡大ができるように食生活・活動・身だしなみ・安全確保などの指導を行っています。対人関係の維持や構築に不安のある方には、コミュニケーション能力の向上を行います。

また、ご家族に対しても、患者さんの病気の再発を防ぐために治療やリハビリに協力してもらうように働きかけています。症状の悪化を防ぐだけでなく、より安定した生活が送れるように訪問看護・指導で細やかな支援を行います。

精神科訪問看護・指導の流れ





1人分 エネルギー244kcal／塩分0.59g

【材料】4人分

鶏胸肉 2枚(400g)	バター 40g	しょうゆ 小さじ1/2
アスパラガス 4本	スライスチーズ 1枚	パセリフレーク 少々
塩こしょう 少々	レモン果汁 小さじ1	

【作り方】

- 1 鶏胸肉は1枚を3～5等分に切り、両面に塩こしょうを振っておく。
- 2 アスパラガスは3cm程の大きさに斜め切りにする。
- 3 フライパンにバターを溶かし、その上に鶏胸肉をのせ、蓋をして蒸し焼きにする。焼き色が付いたら裏返してもう片面も焼く。
- 4 3にアスパラガスを入れて炒める。
- 5 細かく切ったスライスチーズを入れて溶けたらレモン果汁としょうゆを絡める。
- 6 2～3分炒めたらお皿に盛って、パセリフレークを振って出来上がり。



【鶏胸肉・チーズ】鶏胸肉とチーズには分岐鎖^{ぶんきさ}アミノ酸(BCAA)が豊富に含まれています。この分岐鎖アミノ酸にはロイシン、イソロイシン、バリンの3種類があり、筋肉づくりには必要な栄養素です。分岐鎖アミノ酸は体内で合成できないため、食事から摂ることが必須です。そのため必須アミノ酸と呼ばれています。

鶏胸肉のチーズ焼き レモン風味

とっておき
レシピ

肉類の中でも鶏胸肉は必須アミノ酸が最も多く、とてもヘルシー。レモンの風味がよく、簡単に作れるレシピです。よく食べ、よく運動して筋肉づくりを目指しましょう。



管理栄養士
大瀧真由さん

敬和会管理栄養士の

フォーカス

VOL.6

あなたのことをもっと知りたい。敬和会で働く輝く人にインタビュー！

精神科病院の相談窓口として

私は精神保健福祉士として佐伯保養院の診療支援部に属し、医療費に関する手続きや障害年金の申請支援、入院窓口や入院中のカンファレンスの調整と記録、他の医療機関の予約や転院の連絡などの業務を担っています。

精神科と言っても統合失調症、気分障害、依存症などの精神疾患のみならず知的障害、学童期の発達障害、高齢者の認知症など広い範囲で関わるため、保健所や市役所ではさまざまな窓口の方々と日頃から顔を合わせ、申請の流れや方法を教

わりながら、協力してもらええる関係を築いているところです。

精神疾患で困ったときに、近所の人、市役所の人、施設の人から、「佐伯保養院で診てもらいたいよ」と言ってもらえるような、そんな病院でありたいと思っています。

精神疾患による生活のしづらさを少しでも改善していけるように、微力ではありますが、心を込めてお手伝いさせていただきます。



佐伯保養院 診療支援部
精神保健福祉士 廣瀬 めぐみ さん



この街・この人

国道197号線沿いに何やら「808」の暗号！？
鶴崎の人にはお馴染みの八百屋さん「YAoya
808 YAMAJI」に話を伺いました。

山地 悦生さん・弘美さん 夫妻

鶴崎商店街で2001年から「808」を継いだ3代目山地
ご夫婦。「人と人、人と農、人と食べ物をつなぐ八百屋」
をコンセプトに“食・食材”にこだわった商品を販売。週
末は八百屋カフェを営業。



— お店のアピールを
お願いします —
もつと野菜について勉強した
いと、2005年に夫婦そろつ
て「ジュニア野菜ソムリエ」の資
格を取得しました。納得のいく
おいしい野菜や果物を求め、直
接農家へ出向き、作っている方
の話を必ず聞いています。話を
聞いた後は野菜や果物を食べ比
べ、最高の品を仕入れます。生産
者がどんな思いで作っているの
か、その思いを購入するお客さ
んに伝えること、生産者と消費

— 食へのこだわりについて
教えてください —
食事はいつも母親の手作りで
した。小さい頃から食べること
が大好きで、食への興味もあり
ました。さらに食にこだわるよ
うになったのは、子どもの誕生
がきっかけです。「食べるもので
身体が作られる」。だから、身体
のために何を食べるべきか意識
するようになりました。
「私たちが食べたいもの、売り
たいものを売る」をモットーに、
無農薬や有機野菜・果物のほ
か、豆腐や麺類、調味料に至る
まで、体にやさしい、無添加で
オーガニックな食材を揃えてい
ます。

鶴崎駅 JR日豊本線
国道197号線
YAoya 808 YAMAJI
大分岡病院
YAoya 808 YAMAJI
大分市中鶴崎1-8-23
TEL.097-521-1638
営業時間 10:30～18:00
定休日 日曜、祝日
ベジランチカフェ(毎週木・金・土曜)
玄米菜食弁当(毎週水曜)
天然酵母パン(毎週木曜)



者のかけ橋になることが大切だ
と感じています。
また、野菜や果物のおいしさ
を知ってもらうために、水や氷、
砂糖を使用せず、100%無添
加の野菜や果物のスムージー
や、オーガニックで旬の野菜を
たっぷり使ったランチやお弁当
を提供しています。「808」で
買った野菜や果物を「おいし
かったよ」と言ってもらえるこ
とが一番のやりがいです。八百屋
としては珍しいと思いますが、
カフェや料理教室を開いて、野
菜や果物のおいしさを伝えてい
ます。



ON TIME 私の OFF TIME

頼れる地域のドクターの意外な一面！

河野脳外科病院

院長 河野 義久 先生

鶴崎公園グラウンドに集合
した、各組ごとに揃いの衣装を
着た総勢約1200人の踊り
手が、やぐらを幾重にも囲み、
輪になって踊る「本場鶴崎踊」。
「猿丸太夫」から踊り始め、「左
エ門」と続き、20分の休憩を挟
んでから、再び「猿丸太夫」「左
エ門」を踊ります。「来ませ見せ
ましよ鶴崎踊」。450年以上
の歴史を誇る本場鶴崎踊を気
温が30度近い中で、衣装を着
け、汗だくとなりながら2
時間以上も踊ります。
私は、5年前から病院のス
タッフと一緒に踊っています。一
昨年、なんとこの私が個人優秀
賞を頂きました。「名に恥じぬ

歌って踊れる脳外科医なんです 〜鶴崎踊から恋ダンスまで〜

よう精進し踊ります」、19年ぶ
りの日本人横綱の口上を真似
てみました。
最近はあるテレビ番組の踊
りをマスターしました。「恋ダ
ンス」です。動画サイトを見な
がら二晩でマスターしました。
病院のクリスマスマスメレニー
の際、病室を踊って回ると、患
者さんの笑顔が輝きました。今
は出演場所を探しています。実
は、歌って踊れる脳外科医なん
です。人を喜ばせたいと思う気
持ちは強いと感じます。いずれ
吉本新喜劇に入っているかも
しれません。でも一番好きなも
のは、患者さんの笑顔です。こ
れからも精進します。



河野脳外科病院

〒870-0127 大分市大字森町250-7
TEL.097-521-2000
診療科目 脳神経外科
診療時間
月曜～水曜、金曜
9:00～13:00(受付8:30～12:00)
14:00～17:00(受付12:30～17:00)
木曜、土曜
9:00～13:00(受付8:30～12:00)
休 診 日 木曜と土曜の午後、日曜、祝日

社会医療法人敬和会



大分岡病院

大分岡病院

〒870-0192 大分県大分市西鶴崎3-7-11
TEL.097-522-3131(代)
TEL.097-503-5033(コールセンター)
FAX.097-503-6606



大分
リハビリテーション病院

大分リハビリテーション病院

〒870-0261 大分県大分市志村字谷ヶ迫765番地
TEL.097-503-5000(代) FAX.097-503-5888
敬和会健診センター TEL.097-503-5918



介護老人保健施設
大分豊寿苑

大分豊寿苑

〒870-0131 大分県大分市皆春1521番地の1
TEL.097-521-0110 FAX.097-521-1247



在宅支援クリニック
すばる

敬和会すばる

〒870-0147 大分県大分市小池原1021
TEL.097-551-1767 FAX.097-551-1722



佐伯保養院

佐伯保養院

〒876-0814 大分県佐伯市東町27番12号
TEL.0972-22-1461 FAX.0972-22-3063

敬和会 Topics

夏休みだ！病院探検ツアーin大分岡病院

病院ってどんなところ？どんなお仕事をしているの？
そんな子どもたちの疑問にお答えします。医師や看護師、病院で働く専門職の
仕事を体験して将来への夢の一つに加えてください。



【日時】7月22日(土) 午前9時～12時30分 【対象】小学4年生から6年生
【場所】大分岡病院 地域医療研修センター 【参加費】無料
【お申し込み・問い合わせ】
大分岡病院 戦略広報室(合澤) ☎097-522-3131(代)

健診の新プランを始めました！

4月よりCTやMRI、マンモグラフィー、超音波検査などの画像診断に特化した
「画像診断ドック ビギナーズプラン」を開始しました。画像を最大限に活用して、
脳梗塞、動脈瘤などの血管系疾患やがんの検査がお得な価格で受けられます。市
の検診との組み合わせも可能です。ぜひご利用ください。

【実施期間】2017年4月1日～2018年3月31日

【対 象】当プランを初めて受診する方

【料 金】Aコース／胸腹部CT、腹部エコー、頭部MRI
30,000円(※通常価格46,000円)
Bコース／胸腹部CT、腹部・乳腺エコー、マンモグラフィー、骨密度検査
30,000円(※通常価格39,300円)

【問い合わせ先】敬和会健診センター ☎097-503-5918